



### 私の看護師としての生き方

#### 第2弾

私が看護師になって40数年になる。  
これまでの私の看護師としての生き方について、少しでも誰かに伝えることができないかと思ひ、前回から数回に渡り お伝えしていきたい…。

#### 私が在宅医療を志した理由

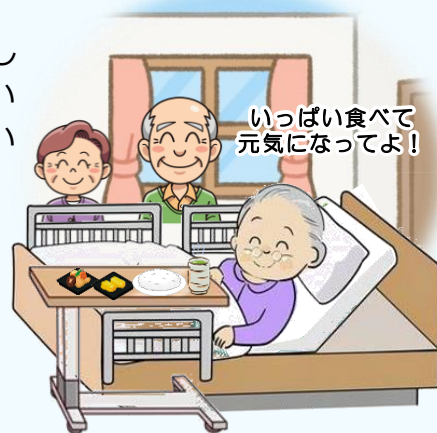
私がまだ病院勤めをしていた頃、余命幾ばくもない一人暮らしの老人が、「家に帰りた、家で最期を迎えたい」と泣きわめいていた。車椅子移動も一人のままならず、まして介護者もない家に帰り、どう生活をするのかわからないが、一度、試しに外泊をさせて自分で出来ないことがわかれば落ち着くのではないかと思ひ、外泊をさせることにした。

外泊当日は、誰も迎えに来ることもなく、タクシーの運転手に家の中まで移動させてもらうことを頼み家に帰った。無理なことを承知なうえで外泊をさせた担当ナースの私はふと不安になり、老人の家を訪ねることにした。

訪問してみると、老人は病院では見せない満面の笑みで私を迎え入れてくれた。ベッドの周りには近所の人たちが運んでくれた美味しそうな煮物や温かいご飯が置かれ、美味しそうに食べている。病院では食欲もなく、食べられなく点滴をし、夜は眠れないと睡眠薬を飲んでいたはずなのに…。私は初めて、家で生活する大切さを学んだ。

一人暮らしだから家で生活できないと頭から決めつけ、周囲の環境を整えることすら考えられなかった自分に反省する機会でもあった。そして、病院でどんなに良い看護を提供したとしても「家に勝るものはない」ことに気付いた。毎日忙しく医師の診療介助に追われ、ゆっくり患者さんと向き合い話をするゆとりさえもなく、私自身仕事に対して悩んでいた頃だけだけに、あの老人の笑顔は在宅看護を志すきっかけになったことは言うまでもない。

そんな中、平成8年の米国での在宅医療研修参加後、在宅医療の必要性を強く感じ、地域に根ざした在宅医療がしたいと、平成9年に医療法人の後ろ盾のもと、京王線つつじヶ丘駅前のマンションの一隅にて「つつじヶ丘訪問看護ステーション」を開設し携わる。



平成8年 米国在宅医療研修

平成12年に在宅でのトータルケアを目指し、株式会社つつじヶ丘在宅総合センターを開設し独立した。

訪問看護・介護ステーションや居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、およびデイサービス2か所を運営してきたが、現在は認知症と医療ニーズの高い利用者のケアに重点をおき、小規模多機能ケアハウス絆、看護小規模多機能型居宅介護ケアホーム希望、つつじヶ丘訪問看護ステーション、つつじヶ丘居宅介護支援事業所をメイン事業とし展開している。更に地域包括支援センター仙川が、調布市東部地域を中心に高齢者を総合相談窓口として活動している。

金沢 二美枝



今年の七夕は  
天気が良かったから 天国の妻に  
逢えたよ (笑)



# 七夕に願いを込めて



### 七夕の日ランチ

調理の Sさんは  
俺のことを考えて  
好きな パン食に  
してくれてんだよ  
嬉しいな (泣)

妻と2人仲良く  
暮らしたい



私たちは  
仲良く おいしく  
いただきましょ



Uさん それは  
違うよ だって  
ホラ 見てよ  
俺のデザート  
ハート型だよ



## ケアホーム希望

## 『認知症の人が見ている世界』

約5人に一人が認知症になる時代…

第14回



### 介護教室

65歳以上の認知症患者は2025年には約730万人に上ると予測される。認知症は自分や家族、誰もがなる可能性が高い病気で、コロナ禍による外出自粛などの影響で認知症を発症する人、症状が進行した人が増えたとも言われている。

認知症、は病名ではなく、脳の病気や障害により認知機能が低下し日常生活に支障が出ている状態を示す **総称**、でアルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症、血管性認知症、前頭側頭型認知症で症状にそれぞれ特徴がある。認知症患者の**脳の状態**を知り行動の**背景**にはどんな**事情**があるのかを**知ることが大事**です。

ゴミ屋敷になってしまいう 症例



ちよっとだけなっている



今日は燃えるゴミの日じゃないですよ！

### 曜日の感覚がなくなり ゴミを出す日がわからない

今日が何曜日なのかわからなくなる見当識障害が原因だと考えます。ご近所トラブルとなる前に早めに気づいてあげることが大切です。

#### 向き合い方

ゴミ出しの朝に電話やメモで今日が何の**ゴミの日**なのかを伝えます。ただ分別ができなくなるとゴミ出し自体ができなくなりますので、地域支援や制度を活用しましょう。